

作物の豊作を願う行事には、冬の雪上さつき(田植え)、春まつりなどがあります。また、秋祭りをして豊作を感謝します。これらの行事をかぞえてみると30件をこします。しかし、今ではあまり行なわれなくなったり、かんたんに行なわれたりする行事もあります。

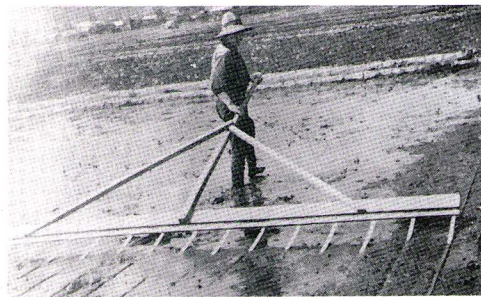
むかしの道具

高郷村には、むかし使ったいろいろな生活の道具が残っています。これらの道具を見るとむかしの人たちは、工夫して道具を作って使用したことがわかります。

農業に使った道具



▲しろ代かき



▲せんひき

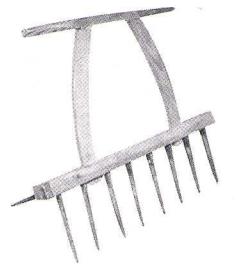


▲さつき (田植え)

代かき……たがやした田に水を入れ「馬ぐわ」を馬や牛にひかせて、土をどろどろにすること。馬や牛の口先にさおをつけて引く仕事(はな取り)を子どもが手伝い、父親は後ろで馬ぐわをそう作していました。

こまざらい……田がぬかって入りにくい、ひどろ田やせまい田の代かきに使いました。

まぐわ▶



77



▲えんぶり



▲こまざらい